

# Greeeenピース



## 職場体験の事前学習が始まりました

先週から、チャレンジザ・ドリームの事前学習が始まりました。体験先の事業所の種類ごとにオリエンテーションを受け、その後事業所の仕事内容や行き方などを調べました。履歴書作成が始まると、自分の性格や自己PRに何を書こうかと苦戦する姿も見られました。

職場体験先には、基本的に1人で行って帰ってきます。ご家庭でも、職場体験先や経路などを話題にしていれば幸いです。



## 進路の話 来年のこの時期は…… 入試本番に向けて

最近、三年生は入試に向け動きが本格化しました。直近では主に3つです。

- ① 校長先生による面接練習  
面接試験に向けて、全員が校長先生と本番さながらの面接練習を行っています。
- ② ESAT-J  
いわゆる英語スピーキングテストが11月24日(日)に行われました。英語の話す力が試され、基本的に全員が受験します。そして、この点数が都立一般入試の総合得点に加わります(入試の仕組みは毎年少しずつ変更がありますので、来年度の受験については確認が必要です)。
- ③ 三者面談  
この三者面談で、私立の併願・単願校をご家庭で決定していただき、それを受けて学校が動き始めます。また、2学期期末考査の結果を受けて、受験に関わる内申が決まります。

長いようであっという間に受験本番に入っていきます。今は自分自身についてよく知り、どんな高校生活を送りたいのかを考え、情報収集していくことが重要です。焦らず、コツコツ進めていきましょう。



## M-1 グランプリ開催決定!!

12月12日に学年レクとして『M-1 グランプリ』が開催されます。M-1とは『松五1グランプリ』の略です。漫才や大喜利、特技の披露などなんでもOK!全員で全員が楽しい時間を作れるといいですね。どのような発表がされるのか、当日を楽しみにしています。



## 当面の予定

二週間分の予定です。先を見通して生活しましょう。

※HPからも行事予定を確認できます。

曜	日	行事等	時程	日	行事等	時程
月	2	三者面談期間始、	50×4	9	朝礼	50×6
火	3		50×4	10		50×6
水	4		50×4	11	職員会議(部活再登校)	50×5
木	5		50×4	12	学年レク、牛乳パック回収	50×6
金	6	三者面談期間終、区学力調査	50×4	13	がん予防教室	50×6

裏面に、「文化祭を終えて」の作文を掲載しております。ぜひ、お読みください。

今週号は、3組・4組・5組の生徒です。



## 作文「文化祭を終えて」

### 「文化祭を終えて」 3組

私が文化祭で印象的なのは、吹奏楽部の演奏です。なぜなら、主に2つの学びを得られたからです。

1つ目は、スケジュール管理の大切さです。今年は去年よりも演奏の出来が悪かったです。なぜなら、夏にあるコンクールが終わった後、全員が文化祭に向けてあまり意識を向けられなかったからだと私は思います。もっと本番までの予定を逆算して、効率よく練習すればよかったですと感じました。

2つ目は、聴いてくれる人たちの大切さです。今年は、全員がとても楽しそうに発表を盛り上げてくれて、演奏する側もとても楽しく演奏できました。反対に、しびしび見ている感じが伝わってくる人も何人かいました。それらの体験から自分も聴くときの姿勢を気を付けようと思いました。誰かの発表中だけではなく、いつも先生に授業をしてもらっているときも同じだと感じます。そのため、授業を受けるときは先生に失礼のない態度で過ごしたいです。

部活では、3年生が引退して私たちの代が中心となりました。同じ失敗は繰り返さないように、今回学んだことを活かしてより良い部活にしていきたいと思います。またこれから大人になるに向けても、相手への態度は大切だと思います。学校行事での学び1つひとつが今後の生活にとっても必要なことだと感じます。これから先、行事はまだたくさんあります。それらを楽しむと同時に自分の学びも増やしていきたいです。

### 「文化祭！」 4組

10月26日に行われた中学校での2回目の文化祭は1年前よりも何倍も楽しいものになりました。

自分のクラスは曲が『野生の馬』でとてもワイルドな曲調で、4組にピッタリな曲だと思いました。しかし、実際曲はとても難しく、合わせるのも精一杯で、賞を取ることができるとても不安になりました。でも、クラスが賞を取るために、いろいろな取り組みをしました。

文化祭実行委員の2人やパートリーダーは歌が最も良くなるように、何回も話し合っていたり、盛り上げ隊ががんばってショートコントを考えていたり、文化祭の意気込みをクラスで書いたり、クラスの全員が協力してとても感動しました。

また、合唱の面で1番頑張っていたのはおそらく市川さんと則包さんでしょう。練習ではたくさんアドバイスをくれて、本番ではテンポがどんどん速くなっていったのをうまくカバーしてくれました。この2人が指揮者と伴奏者では無ければ、優秀賞は取れていなかったかもしれません。

今年の文化祭は演劇部も吹奏楽部も合唱も、全てが最高だったので、最後の文化祭の3年生では今年を超えられるように頑張っていきたいです。

### 「2度目の文化祭」 5組

今年の合唱コンクールは、1組が最優秀賞、4組が優秀賞。5組は、最優秀賞でも優秀賞でもなかったが、とても楽しく、今までで1番良い合唱コンクールになったと思う。

5組の歌った『明日に渡れ』を初めて聞いたとき、テンポが速かったり、ソロがあったりととても難しそうだと感じた。それと同時に、明るくて前を向けるような歌詞に5組らしさを感じたため歌うのが楽しみになった。

何度かの放課後練習を重ね、迎えたリハーサル当日。2年生1発目ということもあり、みんな緊張の中歌った。その日の動画を見てみると、女子の声が男子に劣っていたり、歌唱態度が悪かったりとなかなか満足のいく合唱にはなっていなかった。私は、どうしたら男子と女子の差が埋まるのかを必死で考え、アドバイスを聞きに行ったり、みんなで聴き合ったりとたくさんの練習を考えた。リハーサルからみんなのやる気が格段に上がり、次第に男子と女子の差は埋まっていった。

迎えた本番。みんなの第一声はとても力強く最高で、態度も入退場も全てにおいて満足のいく結果になった。「頼むから選ばれてくれ。」

私はその一心で結果発表を待った。結果5組は選ばれず、悔しい気持ちになっていたが、やり切った達成感が浮かんできて、楽しかったという気持ちに変わっていった。

私は、この文化祭を通して感じたことがある。それは、行事では結果だけが全てではないということだ。実際、私は悔しい気持ちよりも練習過程での楽しかったという気持ちの方が勝っている。だから、私は全てにおいて1番楽しく、1番良い文化祭になったのではないかと思った。この気持ちを忘れずに、これからの全ての行事を頑張っていきたい。